



FX100システム

2880ノード
3.2 PFlop/s



CX400システム

568ノード
727 TFlop/s



UV2000システム

NUICレター No.2017-1



名古屋大学情報基盤センター スーパーコンピュータ システム

全国の研究者へ大規模計算環境を提供しています

名古屋大学情報基盤センターのスーパーコンピュータシステム(スパコン)は、文部科学省認定の共同利用・共同研究拠点として、研究、教育、社会貢献を目的に、全国の大学や研究機関等に在籍する教員、研究者に利用されています。また、このスパコンは、産業(ものづくりのための計算機シミュレーション等)や教育(大学院生・学部生の計算機演習等)にも利用されています。

合計実行容量

6ペタ・バイト

データサイエンス用容量

500テラ・バイト

利用できるスパコンと可視化装置

「京」コンピュータの流れをくむFX100システム、Intelクラスタ型のCX400システム、可視化や大規模メモリ演算に向くUV2000システム、および8Kディスプレイなどの可視化装置が、一度の利用申込で全て利用できます。

利用方法

スパコンは、利用申込の上で負担金(1万円から)を納付すると利用できます。革新的ハイパフォーマンス・コンピューティング・インフラ(HPCI)、学際大規模情報基盤共同利用・共同研究拠点(JHPCN)、および、名古屋大学HPC計算科学連携研究プロジェクトで採択された課題は無料で利用できます。

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/>

教育利用

講義・演習でのスパコン利用は「リテラシー利用」制度で通常負担金より安く利用できます。

http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/sc/riyou/kitei_futankin.html

名古屋大学大学院工学研究科付属計算科学連携教育研究センター主催の大学院授業「大規模並列数値計算特論」で、スパコン利用法と並列化の演習が行われています。

<http://ccs.engg.nagoya-u.ac.jp/>

講習会

並列化、フリーソフトウェアや可視化ツールの利用法に関する無料の講習会を実施しています。

平成28年度から、FX100システムの使い方とMessage Passing Interface(MPI)による並列化の実習付き講習会(無料)を実施しています。

<http://www2.itc.nagoya-u.ac.jp/cgi-bin/kousyu/csvew2.cgi>



8Kディスプレイおよび可視化装置

コンサルティング

並列化など専門分野のご質問はQ&A SYSTEMにより行っています。また、各種スペシャリストによる面談も行っています。

TEL: 052-789-4366 (IT相談コーナー直通)

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/center/service/it.html>

名古屋大学情報連携統括本部の情報サービス

名古屋大学情報連携統括本部は、教職員・学生に様々な情報サービスを提供しています。

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/>

名古屋大学無線ネットワーク NUWNET

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/nuwnet/>

学内各所に、名大IDで利用できる無線LAN基地局 (SSID:nuwnet) が配置されています。

eduroam

<http://www.wnet.icts.nagoya-u.ac.jp/manual/eduroam.html>

eduroam参加機関の無線LAN基地局を名大IDで利用することができます。

全学メール

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/info/mail.html>

名大の教職員・学生であれば、どなたでも、情報連携統括本部が発行する「全学メールアドレス」を取得することができます。

サイトライセンス取得ソフトウェア

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/services/sitelicense/>

Symantec Endpoint Protection, Mathematica9など様々なソフトウェアのサイトライセンスを取得しています。

NUCT

<https://ct.nagoya-u.ac.jp>

ネットワーク上で講義資料の配付、出席確認、成績確認などができる便利なツールNUCT (Nagoya University Collaboration and Course Tools) があります。

情報メディア教育システム

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/media/>

授業や自習のための環境としてコンピュータ室があります。主センターラボ(工学部7号館)の他に、9部局のサテライトラボに分散して配置されています。

ソフトウェア資産管理 (SAM)

<https://sam.icts.nagoya-u.ac.jp/sam/public/auth/loginselect>

平成26年4月1日にソフトウェア資産管理規程を施行し、同日から新規購入したハードウェア及びソフトウェアの登録を義務化しました。ソフトウェア資産管理 (Software Asset Management System, SAM) を運用し、名大内の組織が保有するハードウェア及びソフトウェア並びにライセンスを適切に管理します。

ITヘルプデスク

<http://www.icts.nagoya-u.ac.jp/ja/helpdesk.html>

情報サービス全般に関する相談窓口として「ITヘルプデスク」を開設しています。

TEL: 052-747-6389 (内線: 6389) it-helpdesk@icts.nagoya-u.ac.jp